

令和7年（2025年）7月



横須賀市立田浦中学校

家庭学習のしおり

年間指導計画



〇はじめに

田浦中学校では、学校教育目標を次の通り掲げ、日々の教育活動を行っています。

学校教育目標 ”たたくましく、心豊かに”

～自他共栄のため 考え、判断し、行動する～

健康	健康な体、粘り強い実践、明るい挨拶
協調	心豊かな人間性、社会性、協力と責任
学び	基礎基本の習得、思考力、判断力、表現力、創造性の育成

学校での学びにおいて、各教科での様々な学習活動が行われていますが、こと学力に関しては学校だけの勉強で一朝一夕に身につくものではありません。帰宅後の家庭学習等も含め、日々の積み重ねが時間をかけて少しずつお子さまの力を育てていくものと理解しています。

本冊子では、お子さまのご家庭での学習習慣づくりのために、保護者の方をはじめ、周囲の方々がどのように関わればよいかをまとめたものです。家庭で取り組める学習内容や学習時間の目安のほか、家庭で大切にしたいポイント等をまとめました。

家庭での学習習慣の形成のために役立てていただき、家庭でのお子さまへの学習支援の参考としてご活用いただければ幸いです。

3年生

《目指したい学習習慣》

～ 進路に向けて目標を明確にした学習習慣～

✎家庭学習時間のめやす：90分

○この時期の特長

自らの進学や就職などの進路決定をする時期が少しずつ迫ってきています。「やらなきゃ」と分かっていても、思うようにならない苛立ちを覚え、大人の言うことに素直になれないこともあります。ただ、将来を見据えた目標を持てるので、本人のやる気につながります。

○家庭で大切にしていきたいこと

①基本的な生活習慣を見直しましょう

基本に立ち戻りましょう。寝起きをする時間、食事をする時間など、時間を意識することで計画性が培われます。

②計画的に時間を使いましょう

部活動引退後は、生活リズムを整えましょう。テレビやスマートフォンなどの利用については、使う時間を決めましょう。

③挨拶や会話を大切にしましょう

家族の支えが大切になる時期です。食事の時など、会話の時間をできるだけつくり、いろいろな話をしましょう。

○生徒へのワンポイントアドバイス

【その日の授業の振り返り】

- ・詳しく知りたいことや、分かりにくかったことは、教科書や参考書で確かめましょう。
- ・国語の漢字や言葉、英語の単語や文法などは、繰り返し書くなど、自分の覚えやすいやり方で覚えましょう。
- ・数学の計算や文章題は、同じ問題や似た問題を問題集で解いてみましょう。社会や理科では、大切なことを分かりやすくまとめたノートをつくってみましょう。

【テストの日をめやすにしたスケジュール管理を】

- ・定期テストや教科の小テストなど、いつ・何があるかをカレンダーに書き込んでおきましょう。
- ・テスト範囲とテスト当日までの日数から、どれくらいの時間でどの程度を勉強を行うかを把握し、計画的にテストに向かえるようにしましょう。
- ・スケジュールをもとに計画的に学習に取り組めたら、カレンダーにチェックを入れてみましょう。

【授業では、共に成長しあえる姿を目指しましょう】

- ・分からないことは授業中に先生や周囲の仲間に積極的に質問し、分からないことをそのままにしないようにしましょう。
- ・自分が理解できているのであれば、周囲の困っている仲間に教えてあげましょう。人に教えることで自分自身の理解を深めたり、新たな視点を見いだすことにつながることができます。

家庭学習を習慣化させるためのポイント

1. 生活のリズムを整える

規則正しい生活リズムが日々の子どもの生活を整え、家庭学習の習慣化につながります。あたりまえのことですが、早寝・早起きをする、朝食をきちんと食べる、テレビやゲーム、スマホなどの時間をきちんと決めましょう。

2. 読書をする時間を増やす

読書は子どもの感性を磨き、知識や思考の源となります。まずは、毎日子どもが読書をする時間をつくりましょう。また、地域の図書館に行き、本と出会う機会をつくりましょう。

3. 努力を認め励ます

一つのことには継続して取り組む、やや難しいことに挑戦する、そしてあきらめずにやり抜くことを経験させましょう。

子どもの学習に目を向け、必要な声かけや点検を行い、粘り強い努力を本気で褒めましょう。

4. 勉強しやすい環境をつくる

家族で過ごす時間を大事にし、子どもの話を定期的に聞きましょう。

ニュースなどで、興味のある内容だけでなく、様々な内容を話題に取り上げて、社会への関心を広げましょう。

保護者の方へ

～お子さまとこんなことができますか？チェック表～

- 子どもの夢や憧れについて知っている。
- 子どもの交友関係を知っている。
- 子どものクラス、担任・副担任の先生の名前を知っている。
- 子どもの登校・下校の時刻を知っている。
- 子どもの部活動の大会や学校の行事等を見に行ったことがある。
- 1週間に1回以上子どもを誉めている
- 子どもが今持っているお金の金額を知っている。
- 一日1回以上、子どもと一緒に食事をとっている。
- 子どもと、自分の生き方や仕事について語ったり話し合ったりしたことがある。
- 子どもの将来について話し合ったことがある。

2025年度・第3学年 国語科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：長野 匠馬

教科の到達目標
 (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に着けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
 (2) 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにするようにする。
 (3) 言葉が持つ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1. 深まる学びへ(小説)	・漢字小テスト ・文法小テスト ・文のねじれ ・文節、連文節の対応 ・呼応の関係 ・授業プリントの記述 (相手にわかりやすく伝えるための語彙の量を増やしているか。) ・俳句に対する理解(定型・季語・切れ字)	・授業プリントの記述 (自分が伝えたい内容を筋道立てて書いているか。文章を批判的に読み評価しているか。) ・ディスカッションの様子 (発言の内容→自分の伝えたいことを適切な表現を用いて伝えているか。) ・プレゼンテーションの成果 ・俳句の作成(自分の伝えたい情景を俳句のルールの中で表現しているか。)	・授業ノートの取り組み ・振り返りシートの記述 ・漢字ノートの取り組み ・自己学習ノートへの取り組み
		2. 視野を広げて(論説)			
		3. 言葉とともに(俳句・随筆)			
		4. 状況の中で(詩)			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	なし	
夏休み	既習事項の確認	なし	なし	漢字ノート(自己学習) 自己学習ノート(自己学習)	
後期	課業期間	1. 状況の中で(小説)	・漢字小テスト ・文法小テスト ・授業プリントの記述 (相手にわかりやすく伝えるための語彙の量を増やしているか。) ・慣用句 ・ことわざ ・故事成語 ・熟語の読み方 ・和語、漢語、外来語	・授業プリントの記述 (自分が伝えたい内容を筋道立てて書いているか。文章を批判的に読み評価しているか。) ・ディスカッションの様子 (発言の内容→自分の伝えたいことを適切な表現を用いて伝えているか。) ・プレゼンテーションの成果	・授業ノートの取り組み ・振り返りシートの記述 ・漢字ノートの取り組み
		2. いにしえの心を受け継ぐ(古典)			
		3. 未来へ向かって(随筆)			
		4. 自らの考えを(詩)			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	なし	
冬休み	既習事項の確認	なし	なし	漢字ノート(自己学習) 自己学習ノート(自己学習)	

横断的学習(主なもの)：

修学旅行のお礼の手紙(総合的な学習の時間)
 プレゼンテーション(総合的な学習の時間)

授業前の取り組み(ベル学習)：

なし

家庭での学習への取り組み方について

・学習中の単元の本文をすらすら読めることを目指して音読する。(10分)
 →一段落だけでもいいので、読めない漢字をなくしたり、読みづらい言葉をスムーズに読めるまで何回か声に出して読むことが効果的です。次第に文章の内容が頭に入ってきます。
 ・自分の好きな本(小説や評論)を読む。

2025年度・第3学年 社会科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：清田 直紀

教科の到達目標
 (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
 (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
 (3) よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることの大切さについての自覚などを深める。

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1. 歴史的分野 (近現代史) ↓ 公民的分野 (現代社会、政治)	・提出物(レポートなど) ・ノートなどの記述 ・対話、話し合いへの参画 ・プレゼンテーション	・提出物(レポートなど) ・ノートなどの記述 ・対話、話し合いへの参画 ・プレゼンテーション	・提出物(レポートなど) ・ノートなどの記述 ・対話、話し合いへの参画 ・プレゼンテーション
		定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	「知識・技能」、「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた評価
	夏休み	既習事項の確認	なし	なし	なし
後期	課業期間	1. 公民的分野 (政治、経済、国際関係)	・提出物(レポートなど) ・ノートなどの記述 ・対話、話し合いへの参画 ・プレゼンテーション	・提出物(レポートなど) ・ノートなどの記述 ・対話、話し合いへの参画 ・プレゼンテーション	・提出物(レポートなど) ・ノートなどの記述 ・対話、話し合いへの参画 ・プレゼンテーション
		定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	「知識・技能」、「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた評価
	冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし

横断的学習(主なもの)：

政治、経済、現代社会に関する学習(技術家庭科、総合的な学習の時間)
 プレゼンテーション原稿の作成と発表(国語、総合的な学習の時間)

授業前の取り組み(ベル学習)：

地名探し、PCを活用したクイズ、年表クイズ、問題集の一問一答、問題集をチェック式で解くなど

家庭での学習への取り組み方について

- ・授業内容について保護者や家族に話し、対話を通して復習したり、発展的に考えたりする
- ・社会科に関連するニュースにふれる(TV、WEB、新聞など)
- ・教科書の音読、黙読
- ・問題集を解く
- ・教育系WEBページを活用した自主的な学習(ドリル形式のものや動画視聴など)

2025年度・第3学年 数学科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：五十嵐 功

教 科 の 到 達 目 標	(1) 文字を用いた式について、目的に応じて計算したり変形したりする能力を養う (2) 具体的な事象を調べることを通じて関数を理解する。また、その関係を見出し、表現し、考察する能力を養う (3) 基本的な平面図形の性質について、観察、捜査や実験などの活動を通して理解するとともに、図形の性質の考察における数学的な推論の必要性と意味及びその方法を理解し、論理的に考察し表現する能力を養う (4) 身の回りの事象を調べ、標本調査について理解し用いる能力を培う。データを比較し判断する
---------------------------------	--

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1.式の計算	単元テスト 提出物 (ワーク,ノート)	単元テスト 提出物 (ワーク,ノート)	振り返り ワークシート ノート ワーク 教師による行動観察 単元テスト(特定の問題)
		2.平方根			
		3.2次方程式			
		4.関数 $y=ax^2$			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の 確認	基礎的・応用的な内容の 確認	なし	
夏休み	既習事項の確認	ワーク	ワーク	ワーク	
後期	課業期間	1.相似な図形	単元テスト 提出物 (ワーク,ノート)	単元テスト 提出物 (ワーク,ノート)	振り返り ワークシート ノート ワーク 教師による行動観察 単元テスト(特定の問題)
		2.円			
		3.三平方の定理			
		4.標本調査			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の 確認	基礎的・応用的な内容の 確認	なし	
冬休み	既習事項の確認	ワーク	ワーク	ワーク	

横断的学習(主なもの):

話し合い活動で論理だてて相手に説明する(国語)
物体の落下と関数(理科)

授業前の取り組み(ベル学習):

ワーク

家庭での学習への取り組み方について

ワークなどを使って復習を行う
その他演習問題

2025年度・第3学年 理科科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：前田 綾香・澤田 博司

教科の到達目標	自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に着けるようにする。 (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
---------	--

学期	期間	単元計画 ※授業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	授業期間	1. 天気とその変化	・実験器具の取り扱い方 ・班活動への取り組み ・単元のまとめプリントの記述内容 ・小テスト ・レポート	・実験器具の取り扱い方 ・班活動への取り組み ・単元のまとめプリントの記述内容 ・小テスト ・レポート	・班活動への取り組み ・提出物の内容 ・レポート
		2. 電気の世界			
		3. 化学変化とイオン			
		4. 生命の連続性			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	「知識・技能」、「思考・判断・表現」の観点の状況を踏まえた評価	
夏休み	既習事項の確認	課題等提出物	課題等提出物	課題等提出物	
後期	授業期間	1. 運動とエネルギー	・実験器具の取り扱い方 ・班活動への取り組み ・単元のまとめプリントの記述内容 ・小テスト ・レポート	・実験器具の取り扱い方 ・班活動への取り組み ・単元のまとめプリントの記述内容 ・小テスト ・レポート	・班活動への取り組み方 ・提出物の内容 ・レポート
		2. 地球と宇宙			
		3. 地球と私たちの未来のために			
		定期テスト(中間・期末)			
	冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし

横断的学習(主なもの):
 数学: 比例・反比例と一次方程式 国語: 論理的な文章(命題と論理) 社会: エネルギーと環境・新しい技術
 保健体育: 体のしくみと健康 技術家庭科: エネルギーと仕事・電流・力

授業前の取り組み(ベル学習):
 ①教科書とノートを用意します。前回のページを開きましょう。
 ②教科書を読みます。前回までの流れを確認し、疑問や調べてみたい課題が何だったのか、思い出しましょう。
 ③ノートに前回の疑問や課題がメモされているか、確認します。

家庭での学習への取り組み方について
 予習
 ①教科書を読む。……7回以上音読します。読めない字はフリガナを振りましょう。
 ②教科書にアンダーラインを引こう。……アンダーラインはキーワード(科学の単語)に引きます。
 ③ノート(見開き右端)に単語を書こう。…単元末にキーワード一覧があるので、単語の意味を書き添えます。
 復習
 ①教科書を読み、ノートを仕上げよう。……授業の様子を思い出しながら、教科書を使ってノートに書き込みをします。
 ②ワークをしよう。……今日の授業で分かったこと、わからないことをワークでチェックします。
 ③質問の準備をしよう。……ワークの分からない所に印をして、次の授業で質問する用意をします。

2025年度・第3学年 英語科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：橘 俊二

教科の到達目標	<p>(1) 外国語の音声や語彙, 表現, 文法, 言語の働きなどを理解するとともに, これらの知識を, 聞くこと, 読むこと, 話すこと, 書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面, 状況などに応じて, 日常的な話題や社会的な話題について, 外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり, これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め, 聞き手, 読み手, 話し手, 書き手に配慮しながら, 主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
---------	---

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1.2年生の内容、復習	単語テスト リスニングテスト CAテスト原稿・発表 授業プリントの記述	単元テスト リスニングテスト CAテスト原稿・発表 授業プリントの記述	Warm-up振り返りシート ワークブック・家庭学習の取り組み CAテストの取り組み 授業プリントの記述・振り返り
		2.現在完了形			
		3.It-for-to 構文			
		4.want 人 to-構文			
		5.let(help)目的語+動詞-			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	定期テストの振り返り	
	夏休み	既習事項の確認	ワークブック・家庭学習の取り組み	ワークブック・家庭学習の取り組み	ワークブック・家庭学習の取り組み
後期	課業期間	1.間接疑問文	単語テスト リスニングテスト CAテスト原稿・発表 授業プリントの記述	単元テスト リスニングテスト CAテスト原稿・発表 授業プリントの記述	Warm-up振り返りシート ワークブック・家庭学習の取り組み CAテストの取り組み 授業プリントの記述・振り返り
		2.後置修飾			
		3.関係代名詞			
		4.仮定法			
		5.入試対策			
	定期テスト(中間・期末)	基礎的・応用的な内容の確認	基礎的・応用的な内容の確認	定期テストの振り返り	
	冬休み	既習事項の確認	3年間のまとめ 入試に向けての取り組み	3年間のまとめ 入試に向けての取り組み	3年間のまとめ 入試に向けての取り組み

横断的学習(主なもの):

1.Japanese Culture(社会)2.Ethical fasion(総合的な学習の時間)3.Animal protection(理科)4.Helping each other・Disaster prevention(防災)5.Human rights Peace(社会)6.International cooperation(総合的な学習の時間)

授業前の取り組み(ベル学習):

- ・小テストに向けてワークを駆使し復習する。
- ・授業開始直後のWarm-up活動

家庭での学習への取り組み方について

- (1)教科書の新出単語の書き練習をする。
- (2)エイゴラボを活用し、授業で習った新出文法の復習をノートに行う。
⇒丸付け直しを必ず行い、間違えた箇所に対して、「なぜ間違えたのか」、「次回間違えないために」など自己反省を行い、自分に合った学習方法で反復練習を行う。
- (3)テスト直前、エイゴラボに直接書き込み、仕上げの学習を行う。
- (4)自身で復習してもわからなかったことを、次の日、先生に質問する。

2025年度・第3学年 音楽科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：五十嵐 冬馬

教科の到達目標	<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1)曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)曲にふさわしい表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3)主体的・協働的に学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、感性を磨き、音楽に親しんでいく態度を養う。</p>
---------	--

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1.イメージを言葉にしよう【歌唱】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫した音楽表現をするための技能を身につけているか実技観察 ・ ワークシート ・ 実技テスト ・ 小(単元)テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品を感じ取り、表現するための工夫をしているか記述観察(問答含め) ・ ワークシート ・ 小(単元)テスト ・ 振り替えりシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品とどう向き合っているか実技・記述観察(問答含め) ・ ワークシート ・ 振り返りシート
		2.アンサンブルをしよう(1)【器楽】			
		3.生きた音を味わおう【鑑賞】			
		4.表情豊かに歌おう【歌唱】			
		5.自分たちのために歌おう【歌唱】			
	定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません	
	夏休み	既習事項の確認	なし	なし	なし
後期	課業期間	1.箏に触れてみよう【器楽】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創意工夫した音楽表現をするための技能を身につけているか実技観察 ・ ワークシート ・ 実技テスト ・ 小(単元)テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品を感じ取り、表現するための工夫をしているか記述観察(問答含め) ・ ワークシート ・ 小(単元)テスト ・ 振り替えりシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品とどう向き合っているか実技・記述観察(問答含め) ・ ワークシート ・ 振り返りシート
		2.リズムを組み合わせよう【創作】			
		3.アンサンブルをしよう(2)【器楽】			
		4.想いを込めて歌おう【歌唱】			
		定期テスト(中間・期末)			
	冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし

横断的学習(主なもの):

- ・ 国語(日本語の歌詞による音楽の特徴) ・ 社会(作曲された時代と歴史的背景)
- ・ 保健体育(歌・楽器を演奏するときの体の使い方とスポーツをするときの体の使い方の違い)
- ・ 美術(絵からインスピレーションを得て生まれた音楽)

授業前の取り組み(ベル学習):

- ・ 前回の振り返りからその日に取り組む課題の確認
- ・ 振り返りシートに今日の目標記入
- ・ リコーダー準備・練習

家庭での学習への取り組み方について

- ・ 授業で学んだ技能・知識の復習をする。(特に技能は成績の割合が大きいです)
- ・ 家族の前で歌う・演奏する。(人前で演奏することはとても力になります)
- ・ 日常的な音楽や音を見つける(テレビ・映画などで学習した曲は流れてないか、日常にはどんな音が鳴っているか)
- ・ 5分でもいいので曲を聴くだけの時間を作ってみる。(視覚からの情報に頼るのではなく、耳からのみの情報を得る)
- ・ 世代の違う家族(父母・祖父母など)に流行っていた曲を教えてもらう。(今流行っている曲を教える)

2025年度・第3学年 美術科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：高橋 沙希

教科の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・美しいものにあこがれを持ち、前向きに制作に取り組む。 ・作品や文化財を大切にすることを育てる。 ・道具や用具を大切に扱いケガなく安全に制作する心を育てる。 ・時間を守り最後までやり遂げる心を育てる。 ・自分や友達の作品の良さを認め合い、他者と協力して作品を作りあげる心を育てる。
---------	--

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1.遠近法を知ろう	・描画材による丁寧な制作 ・着色の技能	・遠近法を理解した発想・ 構想 ・自分をテーマとした画面 構成より(アイデア)	・ワークシートの完成度 ・作品の取り組み ・作品の完成度 ・振り返りシート
		2.シユールな表現			
		3.見つけようワタシらしさ			
	定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません	
夏休み	既習事項の確認	なし	なし	なし	
後期	課業期間	1.思い出を飾る写真立て	・木材による立体のとらえ 方と丁寧さ ・彫刻の技能	・構成美の要素を理解し た・発想・構想 ・使いやすさを追求したア イデア	・作品の完成度 ・作品の取り組み方 ・振り返りシート ・ワークシートの完成度
		2.使いやすい形の追求			
	定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません	
冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし	

横断的学習(主なもの):
 修学旅行のお礼の手紙(総合的な学習の時間)
 プレゼンテーション(総合的な学習の時間)

授業前の取り組み(ベル学習):
 ・学習カードの記入
 ・アイデアスケッチを進める

家庭での学習への取り組み方について
 ・日常生活における美しい形・色彩・光などの効果を感じられる心を持たせる。

2025年度・第3学年 技術科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：島田 直也

教科の到達目標	(1)情報の表現、記録、計算、通信の特性・原理・法則について理解する。 (2)問題を見出し課題を設定し、プログラムを計画し、具体化できる。
---------	--

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1.情報の技術	単元テスト プログラミング 作業方法・手順	プログラミング 単元テスト ワークシート 学習カード 作業方法・手順	単元テスト 学習カード 作業方法・手順
		2.情報の技術(実習)			
		定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません
	夏休み	既習事項の確認	なし	なし	なし
後期	課業期間	1.情報の技術	単元テスト ワークシート プログラミング 作業方法・手順	プログラミング ワークシート 学習カード レポート 作業方法・手順	単元テスト 学習カード レポート 作業方法・手順
		2.情報の技術(実習)			
		定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません
	冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし

横断的学習(主なもの):

授業前の取り組み(ベル学習):
単元別漢字学習

家庭での学習への取り組み方について
学校で学んだことを保護者などに話す(アウトプット)
学校で学んだことと家庭生活とのつながりを確認する。

2025年度・第3学年 家庭科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：外崎 愛莉

教科の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・購入方法や支払い方法の特徴、売買契約の仕組み、消費者被害の背景を理解できる。 ・物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入を工夫する。 ・幼児の発達と生活の特徴が分かり、子どもが育つ環境、遊びの意義や関わり方について理解していること。 ・幼児とのより良いかかわり方について工夫する。
---------	---

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1. 私たちの消費生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・単元テスト ・商品購入レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・単元テスト ・商品購入レポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・単元テスト ・授業の振り返り
		定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません
	夏休み	既習事項の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の作文 	<ul style="list-style-type: none"> ・お金の作文 	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物
後期	課業期間	1. 私たちの成長と家族・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・製作計画 ・実習計画 ・道具等の使い方 ・単元テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・製作計画 ・実習計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・単元テスト ・授業の振り返り
		定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません
	冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし

横断的学習(主なもの):

授業前の取り組み(ベル学習):

・授業道具を準備しておく。

家庭での学習への取り組み方について

- ・経済や消費生活に関するニュースを積極的に見る。
- ・授業で学んだことを日常生活で実践する。

2025年度・第3学年 保健体育科 年間指導計画及び評価計画

指導教諭：橋本 幸歩・秋本 翔平

教科の到達目標

- ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- ・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- ・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、参画する、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。

学期	期間	単元計画 ※課業期間は学習順	各観点の評価計画		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に 学習に取り組む態度
前期	課業期間	1.体力づくり	【知識】 ・学習カードの記載内容 ・単元テスト ・保健ワークシート 【技能】 ・体ほぐし・体の動きを高める運動の 行い方 ・回転系や巧技系の動き ・ハードリングの行い方 ・クロール・平泳ぎの動き ・ダンスの身体表現	・学習カードの記載内容 ・保健ワークシート ・課題解決のための 取り組み方 ・班やグループでの 話し合い方	・学習カードの記載内容 ・保健ワークシート ・課題解決のための 取り組み方 ・班やグループでの 話し合い方 ・健康・安全の確保の仕方
		2.陸上競技or器械運動			
		3.水泳orダンス			
		4.保健			
		5.体育理論			
	定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません	
	夏休み	既習事項の確認	なし	なし	なし
後期	課業期間	1.バドミントンorソフトテニス	【知識】 ・学習カードの記載内容 ・単元テスト ・保健ワークシート 【技能】 ・安定したボール操作、空間をつくり だす動き、ゴール前への侵入 ・役割に応じたボール操作、安定した 用具の操作、連携した動き、空いた 場所をめぐる攻防	・学習カードの記載内容 ・保健ワークシート ・課題解決のための 取り組み方 ・班やグループでの 話し合い方	・学習カードの記載内容 ・保健ワークシート ・課題解決のための 取り組み方 ・班やグループでの 話し合い方 ・健康・安全の確保の仕方
		2.バスケットボールorハンドボール			
		3.サッカーor卓球			
		4.保健			
		5.体育理論			
	定期テスト(中間・期末)	実施しません	実施しません	実施しません	
	冬休み	既習事項の確認	なし	なし	なし

横断的学習(主なもの):

理科:恒温動物と変温動物

授業前の取り組み(ベル学習):

整列

家庭での学習への取り組み方について

自分で運動する時間をつくる。